

# 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	県民ゴルフ場	指定管理者	株式会社 山形ゴルフ倶楽部
所在地	山形県最上郡舟形町長沢8067	県担当課	企業局総務企画課
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日	(電話番号)	(023-630-2786)
検証期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証	
<b>1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況</b>			
① 管理・運營業務の履行状況	今年度来場者数は26,911人で前年度より-866人の減少でした。減少の要因として以下の3点が挙げられます。 ①コロナ禍で県外客が減少、特に秋田県は減少しました。 ②近隣2ヶ所のゴルフ場が全日食事付きになったこと。 ③コロナ対策の夏旅キャンペーンの影響も少なくないこと。 以上が大きく影響したと考えられます。	評 価	《評価の理由》
		B	様々な外的要因のため前年度より利用者数は減少したが、質の高いコース管理と様々なアイデアのサービス提供を継続して行っている。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	①コースの野芝化はコースコンディション向上のため今後も計画的に継続が必要。またシニアティーが狭く裸地化が問題です。 ②コース排水不良改善工事は優先順位を決め毎年実施予定。 ③耐用年数が経過している様々な設備機器は老朽化が進んでおり突然の不具合が心配されます。	《課題等の原因分析》 平成10年の営業開始から20年以上が経過し、施設設備の老朽化が進んでおり、コース状態の維持管理にも費用と手間を要するようになっている。	
課題、問題点への今後の対応	<b>【指定管理者】</b> ①コースの野芝化は今年2,000㎡の張替えを実施しております。洋芝の箇所は排水が悪くプレーには適さないため、平成23年より野芝への張替えを進め、ようやく全体の6割強迄張替えが進んでおります。しかし野芝が高額なため予算上限度があり、中々進まないのが現状ですが、今後も継続して張替えを実施しコースコンディションの向上を目指します。ティーの裸地解消のため一部拡張を進めております。 ②突発的なコース陥没や配管破損による漏水なども発生し、また、排水不良改善工事もあるため大変忙しいシーズンでした。コース排水の老朽化も進んでいるため今後も排水不良改善工事は続くと思われませんが、県当局とご相談しながら進めて参ります。 ③設備機器は順次更新をして頂いております。今後も県当局とご相談しながら進めて参ります。 <b>【企業局】</b> 今後とも健全な経営を確保しながら、老朽化した施設や備品の計画的な更新を進めて参ります。また、コース環境の改善等については、指定管理者とも協議のうえ対応してまいります。		
<b>2 利用者からの要望等への対応</b>			
① 意見・要望等及びその対応状況	①コロナ禍でシャワーのみご利用としておりましたが、お風呂のご要望は多く寄せられました。10月から入浴を再開したことで8割以上のお客様がご利用でした。 ②コースに関しては、ラフが深い・フェアウエーが狭いなどのご意見がありました。 ③マナーの面では、グリーン上でボールマークを修復しないプレーヤーが多くみられ、苦情が寄せられました。 ④練習場に関しては年々要望の声が多くなっています。	評 価	《評価の理由》
		A	サービスの改善やマナーの啓発など、利用者からの様々な意見・要望を受け止め、真摯に対応しており、評価できる。
意見・要望等への今後の対応	<b>【指定管理者】</b> ①新型コロナウイルス感染対策として入浴は今後の感染状況を見ながら慎重に判断していく必要があります。 ②お客様の声は貴重なご意見として承り、今後のコース整備に生かして参ります。全体的には「きれいになった」「グリーンが良い」等お褒めの言葉を頂いております。 ③マナーに関してはポスターなどで啓蒙しております。 ④練習場に関しては今後の検討課題です。 <b>【企業局】</b> 利用者からのご意見・ご要望については、指定管理者とも協議のうえ、改善可能なものから順次対応してまいります。		
<b>3 指定管理者制度活用の効果</b>			
① サービスの向上	・今期新たにレディースカップ開催(特典多数) ・毎週木曜日のレディースデーには女性にうれしい特典あり ・ジュニア優待の継続、ヤング優待も実施(39歳迄) ・追加0.5ラウンド無料の日の設定 ・7月、8月に加え9月の土曜日にも食事付きとしました。 ・11月の冬期料金を前倒しで実施しました(食事付き日増加) ・スタートテラスにウォータークーラー設置、お手洗いの洗面所に紙コップ設置など、お客様の利便性を考慮しました。	評 価	《評価の理由》
		A	新規の企画提案や継続して実施しているサービスなど様々な創意工夫を重ねており、ジュニア層の来場者数増加につながるなど、県民の余暇活動支援に大きく貢献している。
② 経費の節減	・デマンドシステムを活用し節電に努めました。 ・ごみの分別の徹底、廃油もリサイクル・シフト管理により残業削減に繋がりました。 ・床下の水道配管を修理して頂いたことで、水漏れなどが解消し水道使用量が大幅に減少しております。また、ポンプの無駄な稼働も解消され、節電にも繋がりました。	評 価	《評価の理由》
		B	無駄な経費の原因究明を行い光熱水費の縮減につなげるなど、適切に対応している。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	・最上地域の雇用者29名、その内60歳以上の男7名女10名 ・R3年度季節雇用者1名を通年雇用に移行(計4名) ・舟形町商工会商品券取り扱い ・若あゆ温泉券販売 ・コンペ賞品に舟形町の特産品や地元商店から購入品使用 ・舟形町土地改良区の早期作業参加(5名×年2回) ・ホールインワン3ヶ所に地元企業から賞品協賛	評 価	《評価の理由》
		B	舟形町の施設である「若あゆ温泉」経営への協力や地元商品の活用、地域活動への参加など地域活性化に貢献している。また、引き続き地元雇用への配慮を行っている。
総合的な評価	事業計画に基づき適正に管理運営を行っており、コースの維持管理やサービスの向上が利用者に評価され、コロナ禍にあっても一定の来場者数が維持されている。		

### 【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。